

文書館ふくい 平成29年8月発行

福井県文書館 検索

NO.88 福井県文書館

〒918-8113 福井市下馬町 51-11 電話 0776-33-8890 URL <http://www.library-archives.pref.fukui.jp/>

■八幡宮社の棟札■

棟札とは、建築物の造営や修復の際に、その建物の由緒や建築関係者、建築年月日などを墨書した木製の札のことです。建物の屋根裏の棟木に打ちつけられたり、屋根裏に納められたりしました。右の資料は、1671年（寛文11）に建てられた池田町八幡宮社を、1739年（元文4）に修復した時の棟札です。



「寛(八幡宮社建立仕ニ付棟札)」 飯田忠光家文書(当館蔵)G0013-00781

■講座案内■

◎フィアラ先生の古典文学ゼミナール
「記紀」「日記」「物語」における和歌
(前期、5回シリーズ)
第4回 『土佐日記』『蜻蛉日記』
『和泉式部日記』の歌

日時：8月5日(土) 13:30~15:00
講師：カレル・フィアラ(古典文学顧問)
場所：文書館研修室
定員：40名(要申込)

■郷土新聞入賞作品展示■

期間：7月15日(土)~
8月31日(木)
会場：文書館閲覧室
昨年の福井県中学生郷土新聞コンクールの入賞作品10点を展示しています。



中学生のみなさんへ

文書館では「郷土新聞」作りのアドバイスを行っています。テーマ探しや、資料探しにご利用ください。検索や閲覧の方法など、不明な点はお気軽にお尋ねください。

■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

■きもちをかたちにごめんね。あいがと。の手紙をかこう!■

月替展示に関連して、「手紙」コーナーを設置します。言葉ではなかなか伝えられない気持ちを、文字や絵であらわしてみてください。

期間：7月14日(金)
~8月31日(木)

会場：文書館閲覧室
※申込み不要。(無料)



■ちょっと昔の8月風景■



▲運動公園 昭和54年※70399



▲防災訓練 昭和56年 ※71087

■8月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は休館日です

夏休み期間中は月曜日も開館します。

※は資料を閲覧する時に必要な請求番号です。



■今月の展示

謝罪する時の「ごめんね」、感謝する時の「ありがとう」。とても身近なこの言葉は、人間関係を築き、時に直し、保ち、時に深める、生きていく上でも大切な、気持ちを伝える言葉です。歴史をふり返ってみると、小学生も思想家も、武士も僧侶も、知事も図書館も、たくさんの、いろいろな形の「ごめんね」「ありがとう」がありました。

展示では、おとなも子どもも、むかしもいまも変わらない、「ごめんね」「ありがとう」の気持ちが伝わるふくいの資料を紹介します。

いつの時代も
「ごめんね」
「ありがとう」
は大事な言葉
じゃな。



福井県文書館月替展示



右上から時計回りに、1 上坂津右衛門、2 佐久間象山、3 徳川慶喜、4 松平康荘、5 毛利元徳、6 新島襄、7 加藤竹雄、8 杉田定一、9 松平茂昭、10 矢尾鼎三、11 岡田啓介、12 牧野伸顯。
2・6・8・11は、国立国会図書館ウェブサイト「近代日本人の肖像」から転載、12 は外務省外交史料館蔵・アジア歴史資料センター提供、3・5・9は、福井市立郷土歴史博物館蔵、4は福井県立図書館保管松平文庫蔵、1・7・10は、当館蔵。

ごめんね。ありがとう。展

公孝殿
お母さんはいい。
やつぱりお母さんはいい。
救助金
常々
謝罪
深謝
謝

2017年(平成29)

7月14日|金| → 9月27日|水|

福井県文書館閲覧室

開館時間 9:00 ~ 17:00 入館無料

■ ワークショップ ■ 7/14 ~ 8/31 文書館閲覧室

「きもちをかたちに—ごめんね。ありがとう。の手紙をかこう！」